

平成 27 年度静岡大学技術部技術報告会参加報告

高田昇治

工学系技術支援室 分析・物質技術系

1. はじめに

平成 27 年 12 月 22 日（火）に国立大学法人 静岡大学 浜松キャンパス佐鳴会館 会議室で開催された第 21 回静岡大学技術部 技術報告会に分析系技術職員との技術交流を目的に参加したので報告する。静岡キャンパスと浜松キャンパスで交互に技術報告会を開催しており、今回は浜松キャンパスでの開催であった。

2. 技術報告会について

午前 10 時より、実行委員長の百瀬与志美氏による挨拶のあと、伊東幸宏学長より挨拶があった。静岡キャンパスから開催地の浜松キャンパスまで来られていたので、技術部への期待が大きいのだと感じました。引き続いて技術部長の木村雅和理事の挨拶があり、第 21 回 静岡大学 技術報告会が始まった（写真 1）。報告会では、静岡大学からだけではなく、名古屋大学、三重大学、名古屋工業大学から発表があった。また、浜松医科大学からも参加があった。12 件の発表があり、発表内容に対する積極的な質疑応答がなされた。発表は口頭発表のみでポスター発表は企画されていなかった。閉会后、他大学からの参加者を対象として、学内施設見学会が実施された（写真 2）。最初に、高柳記念未来技術創造館を静岡大学名誉教授 中西洋一郎先生に案内していただいた。テレビの父・高柳健次郎先生の偉業を偲びテレビジョン発祥の地を記念するため設置された施設であった。その他、静岡大学の卒業生の開発に携わった業績が展示されていた。更に、百瀬与志美氏の案内により、学内の主要な施設を案内していただいた。見学会の終了後、情報交換会があり、分析系技術職員、他の分野の技術職員と有意義な技術交流を行うことが出来た。



写真 1 技術報告会の様子



写真 2 施設見学の様子